

ももぐみだより No. 5

グッと気温も下がり、園庭の水が凍り、雪の降る日もありました。冬の寒さや風の冷たさを感じながらも、子どもたちは元気に氷鬼でいっぱい走ったり、鉄棒や雲梯にチャンレンジしたりと、戸外で体を動かして遊ぶことを楽しんでいます。

節分の豆まきでは、「おこりんぼ鬼」「くいしんぼう鬼」「いやいや鬼」「野菜嫌い鬼」など、自分のおなかの中にいる鬼を退治しました。鬼の登場に初めは少し驚いた様子を見せつつも、子どもたちは勇敢に鬼に立ち向かい、「鬼はそと！」と新聞紙でつくった豆を鬼に向かって何度も投げていました。



劇遊び「ももぐみ のらねこだん」

ごっこ遊びが大好きな子どもたち。「11ぴきのねこ」や「のらねこぐんだん」の絵本や、ねこの動画を見るうちに「自分もねこになって遊びたい」とねこになって遊び始めました。ねこになって魚釣りをする子、パンやさんになる子、ねこが遊ぶ場所をつくる子、などそれぞれが「ねこになってこんな事をしたい」と思いをもって遊んでいます。今回は、子どもたちの興味をもったねこのお話から、いろいろな場面で遊んできた様子や、子どもたちが感じていること、育ってほしい姿などをお伝えします。



<劇あそびのねらい>

☆登場人物になりきって遊び、自分なりに表現をする楽しさを味わう

☆友達と一緒にお話の世界で遊んだり、一緒に気持ちや力を合わせたりする楽しさを味わう。

～「ももぐみのらねこだん」 あらすじ～

僕たち、ももぐみのらねこだん♪はらっぱでお昼寝をしたり踊ったりと、今日ものらねこだんは元気いっぱい。おなか为空いたら、池で魚釣り。

でも池でつれた魚だけでは、のらねこだんのお腹はペコペコ・・・。

「もっと大きい魚を食べたい!」「みんなで食べるには小さすぎる!」と、大きな魚を捕まえようと広く深い海に出発することにしました。大きな魚がくると噂の島まで泳ぐのらねこだん。島に到着すると大きな魚が!! のらねこだんは、大きな魚を捕まえようと、作戦を考えます!

さて、のらねこだん達は、大きな魚を捕まえることができるのでしょうか!?

のらねこだん登場!



自分の考えた
ことを表現する
のが楽しい

ねこはしっぽもあるよ

こうやって寝るよ～



ねこって、どんなの?

- ・にゃー! ってなく
- ・耳があるよ
- ・ひげもあるで
- ・爪で「しゃー!」って ひっかくんだよ
- ・丸くなって寝るんだよ
- ・魚が好きやねん
- ・ボールで遊ぶのが好き

など、知っていることや見たこと、聞いたことなどを、自分なりに言葉や動作を考えて、ねこになりきって遊ぶことを楽しんでいます。

大きな魚を捕まえに行くぞ!

大きい魚って、どんな?

- ・めっちゃ大きい
- ・口も大きい
- ・お腹空いてる
- ・歯がいっぱいある
- ・牙みたいな歯があって、ねこも食べちゃう
- ・しっぽ(尾びれ)が強い
- ・しっぽ(尾びれ)でねこもふきとばしちゃう

簡単には捕まえられない大きな魚って、どんな魚だろう?と、みんなで出しました。そんな大きな魚を捕まえるための作戦も、子どもたちが考えました。

おひげ～♪



歯が、上にも下にもいっぱい

みんなで
イメージを共有

そうそう!

そうなんや! こわいな

絶対捕まえるぞ!

みんなで気持ち
を一つするのが
楽しい!



もりもりマッちょ♪

魚がみえた！



ほっぺに空気を
たくさん入れ



気をつけろ！

がんばれー！



友達のしていることを見たり、応援したりしています。



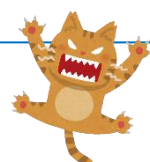
じっと先を見て、深い海の底を泳いでいますね(^^)

大きな魚を捕まえに、海を泳いで島に渡ります。海にはたくさんの水があり息ができないことや、深く波があることに気付くと、「じゃぼーん！」と海の中に飛び込む音を言いながら飛び込む子、ほっぺたを膨らませて空気をいっぱい溜める子、両手で大きく水をかき分ける子など、自分で考えた海を泳ぐ表現を考え、海を泳ぐ気持ちになって遊ぶことを楽しんでいます。また、仲間のねこが無事に島まで泳げるように、「がんばれ！」と応援したり、「こっちだ！」と手をさしのべたりと、友達のことを思ったり、一緒にしたりすることを楽しんだりしています。

大きな魚を捕まえろ！

せーの！

シャー！



ふきとばしてやる！

みんな！ひっぱれ！

わー！！

みんな、集まって！

作戦考えよう！

1.2.の3でいくぞ！

大きな魚を捕まえるために、色々な作戦を考えた子どもたち。
・爪でひっかく ・釣り竿で釣ろう ・網で捕まえよう ・飛びついて噛みつかう ・歌って眠らせよう・・・などなど

大きな魚をつかまえようと、いろいろな作戦を考えました。しかし大きな魚は、そう簡単には捕まりません。「なんで捕まらなかったんだろう？」と、みんなで考えを出し合ってきました。

「もっと体を強くしよう！と、筋肉モリモリモッチョになって強くなることや、「1匹だけじゃ弱い」「みんなで一緒に飛びつかう」「一緒にひっぱったらどう？」と、友達と一緒に力を合わせたり、「大きな声だと魚が起きちゃう、小さな優しい声で歌おう」と歌い方を考えたりしながら、魚をつかまえる場面を一番楽しんでいました。時には魚役にもなって遊ぶ日もあり自分達が考えたことをやってみたり、言葉や表情、動作で伸び伸びと表現したりする楽しさを存分に味わってきました。

そして、お話を通して友達と一緒にする面白さ、力を合わせる楽しさを感じた子どもたちは、「みんなで魚をつかまえよう」と、全員で魚を捕まえることになりました。

劇遊びでは、台本や決まったセリフはありません。自分の表現をのびのびとしたり、考えたことを友達とすることを楽しんだりする姿をご覧ください。